

平成26年度全国学力・学習状況調査結果より

教科に関する調査

		小学校調査				中学校調査			
		国語		算数		国語		数学	
		A	B	A	B	A	B	A	B
平成26年度 平均正答率 (公立)	神奈川県	71.3%	54.6%	76.9%	58.6%	79.2%	51.5%	67.0%	60.8%
	全国	72.9%	55.5%	78.1%	58.2%	79.4%	51.0%	67.4%	59.8%

- 「知識を活用する力」をみるB問題では、小学校の算数、中学校の国語及び数学の調査結果において、全国公立学校の平均正答率を上回っている。
- 「知識」をみるA問題の小学校国語の調査結果では、全国公立学校の平均正答率を1ポイント以上上下回っている。その理由として、「漢字を書く」問題が7ポイント以上低く、「故事成語」に関する問題が6ポイント以上低かったという点が挙げられる。
- また、A問題の小学校算数では、全国公立学校の平均正答率を1ポイント以上上下回っている。その理由として、「円周」に関する問題が4ポイント以上低かったという点が挙げられる。
- A問題の中学校国語では「漢字を書く」問題が、A問題の中学校数学では「相対度数」を求める問題が5ポイント以上低いという課題が見られた。

学校質問紙調査

神奈川県内の公立学校における小中連携の実施状況

